

コンタクトオーガニクス・ローカルセーフ N スプレータイプ

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

製造者情報詳細	コンタクトオーガニクスピーティワイ社
住所	スイート 43, 45 リバーズデールロード, ハウソーンイースト, ビクトリア州 3123, オーストラリア
輸入者情報詳細	株式会社ドゥートレーディング
住所	〒183-0005 東京都府中市若松町 1-2-5 芽生会 BLD. 301
電話	03-6811-7047
メールアドレス	p.hidaka@contactoragnics.com
緊急連絡先	080-4179-2180
推奨用途及び使用上の制限	非農耕地専用除草剤

2. 危険有害性の要約

製品の GHS 分類、ラベル要素

化学品の分類および表示に関する世界調和システム (GHS) の基準によると危険ではありません。

危険物分類 (ADG : オーストラリア危険物コード)

オーストラリアの危険物コード (ADGコード) の基準では危険物として分類されていません。

3. 組成及び成分情報 混合物/単一化学物質の選択 : 混合物

成分名	含有量 (%w/w)	CAS 番号	化審法番号	化学式
ノナン酸 (ペラルゴン酸)	5%	112-05-0	2-608	C9H18O2
柑橘類テルペン (リモネン)	5%			
水を含むその他の成分	残分			

危険有害成分

安衛法「表示すべき有害物」該当成分 : 酢酸

安衛法「通知すべき有害物」該当成分 : 酢酸

4. 応急処置

眼に入った場合	水で数分間注意深く洗うこと。 眼の刺激が続く場合は医師の診断/手当てを受けること。
吸入した場合	新鮮な空気のある場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
皮膚 (又は髪) に付着した場合	多量の水と石けん (鹼) で洗うこと。 衣服に付着した場合、着衣を脱ぐ。 皮膚刺激が生じた場合 : 医師の診断/手当てを受けること。
誤飲した場合	口内が損傷する可能性があるため無理に吐き出さない事。もし嘔吐をしてしまった場合、寝かした上頭を低く保ち、口を水で濯ぐ。症状が改善されない場合、医師の診断をあおぐこと。
医療と特別な治療	症候的に治療します。
曝露により悪化した病状 / アレルギー性皮膚反応を引き起こす可能性があります。	皮膚が敏感な方、アレルギー反応を受け易い方、製品のご使用を見合わせてください。

5. 火災時の措置、消火剤

適切な消火剤	不燃性製品ですが、火災が起きた場合 周囲の火災に適した消火剤を使用してください。
化学物質から生じる特定の危険	加熱して分解すると、有毒ガス（炭素酸化物など）が発生する可能性があります。
消化を行う者への勧告 特有の消化方法	不燃性ですが、火災が起きた場合適切な処置をして下さい。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置	こぼれた液剤はすぐに拭き取り、処理をしてください。 皮膚や目への接触を避けてください。
環境に対する注意事項	砂、土、その他の吸収材を使用して水路への拡散や侵入を防ぎます。
漏出封じ込め及び浄化方法と機材	少量のこぼれは拭き取ります 大量にこぼれた場合は、吸収材を使用してください。 排水溝や水路への流出を防ぎます。汚染された物質を容器に移して処分します。使用した容器に明確にラベルを付けます。

7. 取り扱い及び保管上の注意

安全取り扱い注意事項	使用する前に、製品ラベルを注意深くお読みください。目や皮膚への接触や飛散液剤の吸入を避けてください。以下の 8 で指定されているように保護具を着用してください。出来るだけ換気の良い場所で製品を使用してください。
配合禁忌等、安全な保管条件、適切な保管条件	食品から離し、涼しく乾燥した換気の良い場所に保管してください。容器に適切なラベルが貼られ、容器の損傷をしない様にまた非使用時は密封されていることを確認してください。漏れやこぼれがないか定期的に確認してください。

8. ばく露防止および保護措置

ばく露防止 生物学的限界	適切な換気のある場所で取扱う。 特記事項なし
技術的特記事項	ラベルの指示に従って使用する場合、特別な技術的処置の必要ありません。一般的な換気の良い場所で使用してください。
保護具	眼の保護具 側面シールド付安全メガネを着用する。 手の保護具 保護手袋を着用する。 衣服 特に不要です。 通常の使用条件下では呼吸器着用の必要はありません。 換気が不十分な場合、呼吸用保護具を着用すること。

9. 基本的な物理的および科学的性質に関する情報

形状	白色乳濁液
----	-------

臭い	柑橘系/酢
沸点	>100°C
凝固点	<0°C
溶解度：水に対する溶解度	温和する
比重	約 1.0
pH (ニート):	2.5 - 3.5
不燃性	不燃

10. 安全性及び反応性

反応性	推奨される保管および使用条件下で安定。
化学的安定性	推奨される保管および使用条件下で安定。
避けるべき条件	火源、熱、混触危険物質との接触。
混触危険物質	強酸、酸、アルカリ酸には近づけないでください。 既知の危険な反応はありません。
危険有害な分解生成物	加熱して分解すると、炭素酸化物を含む有毒ガスが発生

11. 有毒性情報・毒性学的影響に関する情報

眼	液体が目と直接接触すると、一時的な不快感を引き起こします。
吸入	液剤飛散を吸入すると、上気道に刺激を与える可能性があります。
経皮	皮膚に繰り返したまたは長時間直接接触すると、刺激を引き起こす可能性があります。
誤飲	飲み込んだ場合、吐き気や嘔吐を引き起こすことがあります。
急性毒性データ	[日本公表根拠データ] (ノナン酸) LD50 (ラット) >50,00mg/Kg (推定)

12. 環境影響情報

生態毒性	水生生物に有害です。
水生毒性	
残留性・分解性	主成分は容易に生分解されます。
土壌中の移動性	低い。
生態蓄積性	この製品の成分はいずれも、生体内蓄積する可能性があることは知られていません。
その他の環境悪影響	不明

13. 廃棄上の注意

廃棄物の処理方法	廃棄の前に可能な限り無害化してください。空の容器は、廃棄またはリサイクルする前に水ですすぐ必要があります。製品は、下水道、排水管、または水路に廃棄しないでください。容器はリサイクル可能です。その為には安定化及び中和などの処理を行なって危険有害性のレベルを下げる必要があります。都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行なっている場合には、そこに委託して処理する必要があります。
汚染容器及び包装	容器は清浄して関連法規ならびに地方自治体の基準に従って適切な処分を行います。空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去する事が必要です。
環境規制	地方自治体の規約に基づいて廃棄してください。

14. 輸送に関する情報

陸上輸送（オーストラリア）

分類 道路および鉄道による危険物の輸送に関するオーストラリアの危険物コード（ADG コード）の基準によると、危険物として分類されていません。

海上輸送

分類 海上輸送に関する国際海上危険物コード（IMDG コード）の基準では危険物に分類されていません。

海洋汚染物 なし

航空輸送

分類 国際航空運送協会（IATA）の航空輸送に関する危険物規制の基準では危険物に分類されていません。

15. 適用法令

当該製品に特有の安全、健康
及び環境に関する規則/法令
労働安全衛生法
名称等を表示し、又は通知す
べき危険物及び有害物

毒物及び劇物取締法に該当しない。

名称表示危険/有害物

ノナン酸

名称通知危険/有害物

ノナン酸

化学物質管理促進(PRTR)法に該当しない。

消防法に該当しない。

化審法に該当しない。

船舶安全法に該当しない。

航空法に該当しない。

その他の情報

なし

16. その他の情報

追記事項

責任の限定について

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。

作成日

2020年5月11日
